

99サンセットナイトレース 第2回トップくん&ウィンちゃんカップ [FII]
2019年1月16日(水)・17日(木)・18日(金)

※ 次節メンバー表 ※ 

整理	記号	班別	選手名	年齢	府県	卒期	脚質	最近4ヶ月						
								1	2	3	外	勝率	連率	
1	×	A1	米田勝洋	51	千葉	62	追	1	2	0	12	.066	.200	
2	○	A1	岡田雅之	47	沖繩	67	追	0	0	0	5	.000	.000	
3	×	A1	岡寄浩一	50	神奈	69	追	1	3	5	12	.047	.190	
4	△	A1	北村匡章	45	静岡	71	追	0	3	1	14	.000	.166	
5	△	A1	宇賀神浩幸	44	栃木	73	追	0	5	2	8	.000	.333	
6	○	A1	佐々木健司	44	青森	76	追	1	2	4	11	.055	.166	
7	△	A1	大矢将大	39	埼玉	81	追	1	3	3	7	.066	.266	
8	○	A1	中石昌芳	43	広島	81	追	3	1	2	8	.214	.285	
9	○	A1	女屋文伸	41	埼玉	83	追	0	1	3	16	.000	.047	
10	◎	A1	吉原友彦	40	神奈	83	両	3	5	0	7	.200	.533	
11	×	A1	齋藤仁	39	徳島	83	追	0	1	1	8	.000	.090	
12	×	A1	杉山剛	41	福岡	86	両	1	1	2	13	.058	.117	
13	◎	A1	荒木伸哉	39	静岡	87	追	4	6	6	5	.190	.476	
14	△	A1	橋本紀彰	38	茨城	90	追	1	3	3	11	.055	.222	
15	◎	A1	吉松直人	37	高知	90	追	1	0	2	19	.045	.045	
16	△	A1	片山智晴	34	岡山	92	追	1	3	1	7	.083	.333	
17	○	A1	小原将通	31	大分	92	両	2	3	1	7	.153	.384	
18	○	A1	野間司	32	茨城	94	追	1	5	3	6	.066	.400	
19	◎	A1	磯田旭	29	栃木	96	追	0	1	1	9	.000	.083	
20	△	A1	田口裕一	28	千葉	100	追	1	1	3	9	.066	.133	
21	△	A1	瀬戸晋作	25	長崎	107	逃	4	1	2	8	.266	.333	
22	◎	A1	瓜生崇智	23	熊本	109	逃	4	3	2	6	.266	.466	
23	○	A1	牧田賢也	22	福島	111	逃	2	0	1	3	.333	.333	
24	×	A2	山本栄太郎	50	香川	63	追	2	1	2	13	.111	.166	
25	△	A2	岡崎昭次	47	愛媛	67	追	3	3	1	8	.187	.375	
26	×	A2	川崎正安	49	長崎	70	追	0	0	1	14	.000	.000	
27	×	A2	大内達也	46	宮城	72	両	2	1	2	16	.095	.142	
28	△	A2	中山善仁	44	新潟	73	追	0	1	0	12	.000	.071	
29	A2	A2	大田啓介	44	岡山	73	追	2	3	2	8	.133	.333	
30	×	A2	川野正芳	41	大分	80	両	1	3	1	13	.055	.222	
31	△	A2	安藤孝正	42	埼玉	82	追	1	2	2	6	.083	.250	
32	×	A2	山田慎一郎	39	神奈	89	両	2	3	2	12	.105	.263	
33	△	A2	廣田樹里	37	熊本	89	両	4	2	2	7	.266	.400	
34	△	A2	矢島一弥	33	群馬	92	追	1	4	2	11	.055	.277	
35	×	A2	相馬竹伸	33	青森	93	逃	2	4	1	8	.133	.400	
36	◎	A2	鈴木雄一朗	34	東京	94	逃	2	2	0	15	.105	.210	
37	×	A2	村本慎吾	37	静岡	94	両	1	0	1	13	.066	.066	
38	×	A2	小谷文康	40	広島	94	追	0	2	3	13	.000	.111	
39	A2	A2	松本充生	40	愛媛	94	両	5	5	2	6	.277	.555	
40	×	A2	安谷屋将志	30	沖繩	96	両	3	1	4	7	.200	.266	

整理	記号	班別	選手名	年齢	府県	卒期	脚質	最近4ヶ月						
								1	2	3	外	勝率	連率	
41	×	A2	三浦平志郎	29	秋田	100	逃	3	3	2	10	.166	.333	
43	△	A2	吉田元輝	32	茨城	100	逃	0	0	2	11	.000	.000	
44	×	A2	小林裕一朗	24	千葉	111	逃	0	1	0	2	.000	.333	
45	○	A2	今岡徹二	24	広島	111	逃	5	2	4	7	.277	.388	
46	△	A2	鶴良生	23	福岡	111	逃	1	1	1	8	.090	.181	
82	予	A2	永田秀佑	26	長崎	103	逃	6	1	0	12	.315	.368	
47	○	A3	安田光法	54	大阪	54	追	0	0	1	14	.000	.000	
48	○	A3	植田誠	51	静岡	61	追	0	0	1	8	.000	.000	
49	◎	A3	山下茂樹	51	大阪	65	追	0	1	3	14	.000	.055	
50	×	A3	小野祐作	46	岡山	72	追	1	1	2	11	.066	.133	
51	×	A3	藤本博之	45	熊本	72	追	0	2	5	11	.000	.111	
52	△	A3	村上輝久	45	秋田	75	追	1	1	5	5	.083	.166	
53	A3	A3	武井克敏	44	愛知	75	追	0	1	0	14	.000	.062	
54	×	A3	江口晃正	44	長崎	75	追	2	1	3	11	.117	.176	
55	A3	A3	古谷秀明	46	神奈	79	追	0	2	0	8	.000	.181	
56	○	A3	福田博	45	香川	79	追	0	0	0	19	.000	.000	
57	×	A3	海地成仁	43	高知	80	追	1	1	2	11	.066	.133	
58	A3	A3	酒井大樹	40	静岡	82	逃	1	3	0	13	.058	.235	
59	A3	A3	坂野耕治	40	徳島	82	追	0	0	0	2	.000	.000	
60	◎	A3	渡会啓介	42	愛知	83	両	1	2	4	11	.055	.166	
61	×	A3	菊地大輔	43	栃木	85	追	2	2	1	8	.153	.307	
62	×	A3	佐野多喜男	39	新潟	85	追	0	2	3	8	.000	.153	
63	×	A3	稲葉幸哉	42	神奈	85	追	0	0	4	14	.000	.000	
64	△	A3	宮下潤	40	神奈	86	追	1	2	4	9	.058	.176	
65	A3	A3	尾籠久則	41	福岡	86	追	0	0	0	12	.000	.000	
66	×	A3	山田武	41	群馬	87	追	1	2	3	12	.055	.166	
67	△	A3	森田達也	35	福島	88	両	3	3	4	2	.250	.500	
68	○	A3	長田彰人	32	宮城	95	追	0	7	1	4	.000	.583	
69	A3	A3	天沼雅貴	34	埼玉	96	追	0	0	0	0	.000	.000	
70	×	A3	大知正和	38	東京	96	逃	3	3	3	11	.150	.300	
71	×	A3	藤野貴章	30	佐賀	97	追	1	2	1	8	.083	.250	
72	×	A3	桜井宏樹	30	東京	98	逃	2	2	2	8	.142	.285	
73	◎	A3	柳原司	33	大阪	98	逃	0	3	2	16	.000	.142	
74	◎	A3	山口茂	39	福島	98	両	3	2	1	11	.176	.294	
75	×	A3	猪狩雄太	28	福島	103	逃	2	2	2	9	.133	.266	
76	○	A3	黒沢征治	26	埼玉	113	逃	6	3	0	0	.545	.818	
77	○	A3	清水健次	26	東京	113	逃	2	4	1	7	.142	.428	
78	◎	A3	佐伯亮輔	24	岡山	113	逃	7	4	2	2	.466	.733	
79	◎	A3	藤井将	24	広島	113	逃	4	3	2	2	.363	.636	
80	◎	A3	山口敦也	21	佐賀	113	逃	7	2	1	5	.466	.600	

整理	記号	班別	選手名	年齢	府県	卒期	脚質	最近4ヶ月						
								1	2	3	外	勝率	連率	
81	◎	A3	ラモスレオ	21	沖繩	113	逃	3	1	5	3	.250	.333	
83	予	A3	田山誠	31	長崎	96	逃	1	3	1	4	.111	.444	

計 80名 予備 2名

※ 選手コメント ※

コメント提供: 吉岡出版印刷社(ホープ)

吉原 友彦 選手

GII以上での勝ち星はないが、GIIIやFII戦では捲り一発の大技で高配当を提供する場面もあった。ここ数年はS級、A級の狭間を行き来する機会が増えたが、何とか対応している模様。7月降級3戦目の平ではその巨体を活かした重量級捲りで完全V達成し、現在6場所連続優出と好調を維持している。1月からのS級復帰は叶わなかったが主戦の捲りは冴えており、荒木伸哉の「ガート」も望める今期を手始めに、再度上位進出への足がかりを築けるか。

鈴木 雄一朗 選手

アマチュア界のタイトルを総ナメにし、鳴り物入りで輪界に飛び込んだが、意外にもふるわずプロの洗礼にもまれ一気に急降下し、競輪界のジノクスを破るには至らなかった。前期S級後半の10月頃から積極的な仕掛けでやや向上きに転じた模様だが、時すでに遅く降格となった。A2格付けで予選からのスタートと厳しい船出だが、悲観する事ではない。上位でも連携実績ある磯田旭の参加が何よりの支え。復活の兆しが見える近況、持ち前のパワー先行で確変を引き込めるか。

牧田 賢也 選手

見た目は小柄だが、レースが始まれば大型選手をも凌駕する積極的な攻めを展開する「リ辛のくせ者」。昨年7月デビュー後10月には9連勝特昇を決める等、可能性を秘めた潜在能力の高さを実証している。8月立川決勝では終始内に詰まる苦しい流れを辛抱し、外を捲った栗田貴徳に判断良くスイッチし返す刃でG前鋭く抜き去りA級初Vをゲットした。先行意欲も旺盛だが展開を見極めるクバーさも兼ね備えており、今期台風の目となるのは必至だ。

瓜生 崇智 選手

ルーキーチャンピオン戦にも選出され、準Vと結果を残したが、その時同乗した太田竜馬に今ではすっかり水を空けられ、本人自身も悔しさで一杯のはず。輝かしいアマ歴を引っさげ在校5位での卒業、プロデビューただだけにファンの厳しい評価にもさらされた。近況は秘めた実力が漸く開花しつつ有り、8月四日市から続く連続決勝進出を11回と伸ばし、内V1、準V2と奮闘中。先を走る同期との距離を縮める為にも、更なる上積みを目指して。

※ 開催タイトル及びメンバーは、病気その他の都合で変更することがあります。